

# CJM REPORTER

カナディアン ジャパニーズ ミニストリー (CJM) 2013年秋号

## 隠れた宝石 2013年CJMサニーサイドキャンプ報告書

デイヴィッド田納

数年前私はアルバータの中心にある隠れた宝に関する最新情報の記事を書きました。私は宝石と言いましたが、多くの人が親しみをもってサニーサイドキャンプをそう呼んでいるのです。このキャンプは、繁栄しているアルバータ州の湖水地域にあるシルバン湖畔に抱かれた約200名ほどの集まりで、6ヶ月の赤ちゃんから90歳を超えるお年よりまですべての年齢層の方々に来ており、みなカナダで何らかの形で日本人との関係を持っています。毎年8月にサスカチュワン、BC、アルバータ全域から集まり、1週間の間交流し、リラックスし、祈り、キリスト教信仰とは何なのかを学びます。これは超教派によるクリスチャンの夏のファミリーキャンプであり、すべての年齢層の方々がいっしょに集まり、すばらしい環境の中でイエスキリストについて学ぶということを目的として企画されています。2013年のサニーサイドキャンプは、毎年連続して開かれているこのファミリーキャンプの61年目となりました。CJMサニーサイドファミリーキャンプは、キャンプ仲間の間ではユニークな存在です。これは、完全に統合された二ヶ国語のプログラムと活動があり、子供とユースとファミリーが合体したキャンプなのです。子供たちは、自分たちのキャビンで一生の友達を作り、白人たちが自分の部屋にいたのでは持つことができないようなきずなができ、いっしょにいつまでも続く思い出が作られるのです。

ロバート長谷川氏の驚くべきスキルに導かれて、(アシスタントディレクターのデイヴィッド田納とブライアンラベンダー牧師の助けもあり)、2013年のキャンプはまたも大成功を収めました。4人の人が洗礼を受け、多くの人が自分の人生をキリストへと再堅信しました。ジェニファーとアリソン紺野さん、石井美江さん、山本陽子さん、おめでとうございます！私たちは、洗礼を受けた方々の証や、パネッサ・コーさんの美しく力強い信仰の堅信の証を聞きました。パネッサさん、心を開いてキャンプで他の人たちに証となるような堅信を言葉に出して下さってありが

とうございました！今年の講演者は、日本語を話すグループで話して下さった清水撰さんと、嬉しいことに私たちの仲間として祝されYWAMミにストーリーで奉仕しておられる栗山シオンさんの二人でした。シオンさんは、多くの若者にキリストのために情熱を持とうとチャレンジしました。

2013年のキャンプをまたもやたいへん価値のあるものにして下さった多くの奉仕者に特別に感謝の意を表します。まだサニーサイドキャンプをまだ経験されていない方、2014年にいらっしや、仲間となってください！来年の日程は、2014年7月27日より8月2日までです。\*



## 新しい書記



普喜真理 (マリー)

普喜真理 (マリー) さんが、前回の年次総会において、新しく書記にられました。真理さんは、現在デトロイト日本語キリスト教会の牧師をされている、普喜幹治師のお嬢さんで、高校生の時に信仰を持ちました。まりさんは、トロントに住んでいて、日系福音教会に通われています。真理さんの優れたバイリンガルな語学力、主への愛、そして献身的な働きは、CJMにとってすばらしい助けとなることでしょう。

「主に在って成長し、神様が与えて下さっている賜物を用いて、日系コミュニティーに仕えていけるようにと願っています。イエス・キリストの福音を広めているCJMで学び、共に働ける機会が与えられて光榮です。」と言っておられます。\*

## 2013年北東日系クリスチャン修養会

佐藤明男牧師 (北東日系クリスチャン修養会実行委員長)

毎年、北東日系クリスチャン修養会は、8月の第一週カナダの3連休であるシビック・ホリデーの時に、トロントの西約60キロにあるクリフヒルズ修養会場で行われていました。

しかし、今年は、4月26日(金)と27日(土)に、トロント市内のスカボロ・ミッションというカトリックの施設で行われました。これは、ほとんどの修養会参加者がトロント市内からで、泊り込みではなくても、気軽に参加できるようにして、更に多くの人たちと祝福を分かち合いたいということが目的でした。実際、延べ人数で言うと、例年よりも多い延べ69人参加されました。

講師は、OMFの宣教師である清水撰師でした。ご主人のマオ兄も、器材持ち込みで通訳などの働きをして下さいました。メッセージの内容は、「あなたの人生の満足度」から始まり、「180度トランスフォーメーション」そして、「SHAPEセミナー」と、未信者の方へのメッセージから、クリスチャンへの成長メッセージまで、しっかりと網羅して下さいました。

来年も、同じころに、同じスカボロ・ミッションで、清水宣教師をおよびして開催する予定です。\*

## ウエスリーチャペル 日系教会

2385 Warden Ave., Scarborough, ON  
(Wesley Chapel にて)  
日曜礼拝：午後1時より  
牧師：初瀬川宗敏  
電話：647-347-3167  
Eメール：mmh1123@hotmail.com  
教会HP：www.wcjc.wordpress.com

### 新メニューが語るもの 初瀬川宗敏牧師

私たちの今年のビジョンは、「私たちの（信仰の）城壁の回復と建て直しを共に経験する」です。毎月一回ネヘミヤ記からこのビジョンについて学んでいます。大きな困難と信仰の試練の中を通っている私たち教会は、ネヘミヤ記からたくさんの励めと希望とチャレンジを受けています。試練を通して、私たちはキリストの体として一つとなり強くされてきていると思います。また、新しく教会員になる人や、新しい礼拝者が加えられていることは、神様からのとても大きな励ましであり、この教会に神様の導きがあることを確信させてくれるものです。今年、私たちの教会では、特別集会に新しいメニューが次々とデビューしました。夏の野外礼拝では、いつもの焼き肉カルビに代わって焼き鳥が登場。こんがり焼けた鶏肉と野菜の香ばしいかおりが、みんなの食欲をそそりました。夏の終りのBack to School & カキ氷特別集会では、カキ氷に加えて、「ジャパドッグ」を加えました。「ジャパドッグ」とは、今ニューヨークで人気の食べ物で、ホットドッグに和風な味付けを施したものです。お好み焼きソース、天かす、青海苔、かつお節、わさびマヨなどを好みでつけます。初挑戦ながら、大好評でした。一口目を食べた時のみんなの顔は、にんまり笑顔でした。どちらのメニューも、教会の姉妹たちがアイデアを出し合って考え出したものです。たかが食べ物、されど食べ物。教会のみなさんが、教会に関心を持ち、一緒に良いものを作り出していく、一緒に教会を建て上げていくという「城壁の建て直し」を実践している一つの表れと、感謝しています。個人的なことですが、私は今年の10月に、カナダ・フリーメソジスト教団の牧師としての按手礼を受けます。これを機会に、同教団に属するこの教会に遣わされてからの4年余りを振り返り、神様の不思議な導きを感じています。と同時に、神様のあわれみによって、これからもこのカナダの地で、日系人への伝道のために、教会内外、いろんな形で神様が用いて下さることを期待しています。\*

## レスブリッジ日系クリスチャン フェローシップ

1614-5th Ave. South, Lethbridge, AB  
(First Baptist Church にて)  
日曜礼拝：午後2時より  
牧師：秋山賢  
電話：403-317-1987  
Eメール：sakiyama@telus.net

### 秋山賢牧師

5月にレスブリッジにおいて、CJMの年総会とカンファレンスが初めてもたれました。牧師が弱さを抱えている中で、ホスト教会として誠実に仕えて下さったレスブリッジ・ジャパニーズ・クリスチャンフェローシップ (LJCF) の皆さんの献身に心から感謝しています。昨年11月に受洗された大野峰子さんは、祈禱会のレギュラーメンバーで、喜びのうちに主に仕えています。峰子さんとは、真理が子供達の日本語学校で知り合いました。教会のジョイキッズに誘い、それからずっと2人のお子さんがジョイキッズに参加していました。4年前の教会のクリスマス会に家族で来られた際、御言葉に触れたことが大きな転機となり、それから時々礼拝にこられるようになりました。日本から聖書を取り寄せ、御言葉の学びを深める中、主の愛に触れ、救いへと導かれていきました。峰子さんのお子さん達は月2回のユース礼拝を守っています。ご家族の救いが祈りの課題です。私の体のためにお祈りくださりありがとうございます。8月末に新しいスペシャリストの診察を受けることが許され、薬の量を極力減らす方向で治療を進めています。病気を受け入れていくことへと導かれていくプロセスの中で、本当にたくさんの方々から祈っていただき、今現在の限られた活動状況を受け入れていただき、励まし助けていただき、こうして皆さんの愛に支えられて、さらに神様の元へと導かれています。神様は朝ごとに2コリント12：9を通して、「わたしの恵みは、あなたに十分である！というの、わたしの力は、弱さのうちに完全に現れるからである！」と語り励まし続けて下さいます。その度に私も信仰の力をいただいて、続く9節の後半から10節にかけてのパウロの信仰告白を、自分自身の告白とさせていただける恵みを受けています。「ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで、私の弱さを誇りましょう……。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです！」\*

## カルガリー 日系人福音教会

2203-15A St. S.E., Calgary, AB  
日曜礼拝：午前10時30分より  
牧師：堀内友幸（日本語）  
電話：587-352-2233  
教会HP：www.calgarygospel.com



堀内牧師ファミリー

### 堀内友幸牧師

2013年6月21日に21世紀最大の洪水がカルガリー周辺の地域を襲いました。10万人の人々が避難をしました。ハイリバーの地域を除いて、カルガリーで犠牲者は出ませんでした。私達の教会は避難勧告地域でしたので、特別講師、杉村幸先生をお迎えして急遽、修養会を牧師宅で持ちました。エドモントン教会、レスブリッジ教会からも応援に来て下さり、被災者の為に執り成し、どのような中でも神の救いと助けがあることを祈りました。皆様方のお祈りを心から感謝申し上げます。教会は洪水から守られ無事でした。そして修養会でのメッセージ、「前のものに向かって、この一時をつとむ」（ピリ3：13）によって私達は主からの励めと恵みを受けたのです。主を褒め称えます。\*

### 献金

秋山牧師ミニストリーのサポート、また一般会計への献金は、下記にお送り下さい。

Canadian Japanese Ministries  
2900 Warden Ave.,  
PO.Box 92124  
Scarborough, ON M1W 2S0

Tel.: 905-471-2184  
Email: lkiwamoto@rogers.com

## ウィニペグ日系アライアンス教会

場所：549 Gertrude Ave. W., Winnipeg, MB R2L 0M9  
(Trinity Baptist Churchにて)  
日曜礼拝：午後2時より

### ライマー・クラウセン牧師

7月7日の日曜日に私たちは、アシンボイン公園で毎年恒例のピクニックに集まりました。通常の施設のあるピクニックグラウンドではありませんでしたが、士気はくじけることなく、朝遅い時には50人以上の人たちが集まりました。日系文化センターから多くの友達が、私たちとその日を楽しむために来てくださいました。そのうちの多くは若い家族、「新しく来られた方たち」でした。私たちは、礼拝から始め、私は簡単に二ヶ国語での説教をする特権が与えられました。私は、イザヤ書1章から、「公正と正義」という言葉を示しながら、神は宗教的儀式に興味を持っておられるのではなく、私たちのまわりの人をどう扱うのかに興味をもっていらっしゃることを強調してお話をしました。おいしいごちそうを食べたあと、イクサイトするサッカーゲームをして、そこに子供たちや青年たちがたくさん集まってきました。その間は、年取った大人である私たちは、芝生用のいすに腰掛けてお互いに交わりを楽しむことで満足していました。神が創造された素晴らしい緑の中でたいへん満足していく日となりました。

8月9日から11日までの週末には、「新しく来られた方たち」のうちの何人かが加わりパーズヒル州立公園でまたいっしょに集まって恒例のファミリーキャンプを開きました。金曜遅くには、少なくとも1ダースほどのテントが立てられました。子供が走り回り、何人かの人々が到着してテントと立てると興奮した雰囲気の中でしたので、金曜の夜のお話の時間に皆を集めることは多少困難が生じました。またもや私は説教する特権が与えられ、キャンプファイヤーのまわりで金曜日と土曜日の夜に子供たちのお話をするという構成でした。私のテーマは、「神は世界に影響を与え、世界を変えるために、一人の人を使うことができる」というものでした。土曜日午前中の日本式の「運動会」と、午後にはビーチに行くことで、興奮をひき起こしました。そして日曜のランチは、いつもの「流しそうめん」でした。そのところでみんなが、そうめんが竹の通路を流れ落ちていく間に、冷たいそうめんをお箸で拾い上げました。日曜夜までには、テントをかたづけ、くたくたに疲れて、でも

もうひとつのキャンプでも成功したことを感謝しながら、家路に向かいました。\*

### ブルース・ヤロー

主が、私たちのパーソナルケア老人ホームへの訪問ミニストリーを続け拡大させてくださることができると知って、興奮を覚えております。そこは故中里たかお兄弟が最後の時を過ごした場所でありました。彼が私たちといっしょであったころ、教会から私たちの何人かが定期的にこの兄弟を訪問していました。それがお年寄りとの交わりと訪問という二重のミニストリーへと進化していきました。訪問に続いて、たかお兄弟に近況報告を求めただけでなく、昼食を交えながら、お年寄りが生き抜いた歴史、私の歴史の専門であったアジアの歴史について深いディスカッションを昔よくしました。

夏の数ヶ月もの間に、主はケアホームへの訪問チームを大きくしてくださいました。そしてそれはまた、青年たちの交わり の場となりました。私たちのチームにレギュラーで加わった最初の青年は、このU of Mで勉強するために日本から来たジョイス柴田さんでした。彼女は、80年代にウィニペグで勉強されたジョシュア柴田先生の娘さんで、宣教の奉仕のための準備中です。この先生と奥様は、WJACに出席なされ、私たちの教会でよく説教してくださいました。ジョイスは優れた才能をもったピアニストで、岡本たつえさんという教会が始まったころからピアニストとしての地位をもって私たちを祝福してくださいました。

老人ホームに訪問する際、私たちはよく賛美歌を歌う時を持ちました。他の入居者は喜んでやってきて、私たちと一緒にこの時を楽しみました。足立もえさんと、あとになってドンイン・ウォンさんがギターをもって私たちに加わった時は、私たちもお年寄りも大喜びでした。賛美歌がお年寄りの心にふれ、多くの方々幸せな思い出をもたらすという喜びの時でした。靈感溢れた歌の時間が終わったあと、多くのお年よりが私たちに握手を求めてきただけでなく、私たちにハグもしてくれました。私たちの教会からのミニストリーとして、私たちは、ここ数年ずっとケアホームを訪問し続けており、お年寄りたちはこれを感じて受けてくださっています。私たちはみなスタッフの方々知られており、彼らは笑顔と親切なコメントで私たちに好意を表してくれています。この訪問ミニストリーに関わっている私たちにとって、これは神様からのみ来る特別な祝福となっています。\*

## エドモントン日系キリスト教会

9802—76th Ave. NW, Edmonton, AB T6E 1K5  
(Zion Baptist Community Churchにて)  
日曜礼拝：午後2時より(バイリンガル)

牧師：田村寿宏

電話：587-986-8161

Eメール：toshihiro@yahoo.com 教会HP：www.ejcc.ca

### 田村寿宏牧師

2002年にサニーサイドキャンプを通して神様に会い救われてから11年。多くの方々の祈りと主の不思議な御業に導かれ、この度、第二の故郷でもあるエドモントン日系キリスト教会に牧師として帰って参りました。まさかこの私がクリスチャンになろうとは、そしてまさか牧師になってエドモントンに戻って来ることになろうとは一体誰が想像したのでしょうか。そうです。人生は「まさか」の連続です。先日もあるご夫婦が、「まさかこの人と

結婚するとは思わなかった」と(恐らく良い意味で)おっしゃっていましたが、皆様はどんな「まさか」をご経験されてきたでしょうか。今から二千年前イスラエルの人々も、まさかイエス様がキリストだとは信じることができず、彼を十字架に付けました。

しかし彼らのこの過ちがかえって全世界に救いと祝福をもたらすことになろうとは一体誰が想像したのでしょうか。まさに「まさか」の「まさか」であります。エドモントン教会もまさか6年もの間無牧になるとは誰も予想していませんでした。しかしその予想外の試練の中にも溢れんばかりの神様の恵みが満ち満ちていたことを私たちは学びました。先日も私たちの愛するSue姉が、急きょバングラデッシュへ学校の先生として旅立つことになりましたが、そこにも神様の深い導きと祝福があることを信じます。きっとこれからもたくさんの「まさか」が私たちを待ち構えていることなのでしょう。しかしそこには主の恵みもまた必ず満ち溢れていることを心に留め信仰のうちに前進するものでありたいと思います。最後にこれまでエドモントン教会の牧師招聘のためにお祈りくださったCJM及び、主にあるすべての兄弟姉妹の皆様心に心より感謝しつつ、主の恵みと祝福をお祈り申し上げます。\*

## クロスオーバー日本人教会

1313 Ranchlands Way NW, Calgary, AB  
 (Westview Baptist Church にて)  
 日曜礼拝：午後2時より  
 牧師：谷口洋一  
 電話：403-455-0074  
 Eメール：ymtaniguchi@telus.net  
 www.crossoverjapanesechurch.com

谷口洋一牧師  
 今年のクロス  
 オーバーのハイ  
 ライトは若い世  
 代の成長、ユースと子供達への  
 ミニストリーで

## ニューウエストミンスター福音自由教会

(日語部)  
 7895 Canada Way, Burnaby, BC  
 日曜礼拝：午前9時30分より  
 牧師：杉本茂謙  
 電話：604-531-0021 (Mr. Sugita)  
 604-324-8952 (Mr. Uyeda)  
 www.nwefc.com



杉本牧師ファミリー



谷口牧師ファミリー

す。教会学校の教師たちで、子供ミニストリーのビジョンとカリキュラムと手作り教材を作りました。そして子供ミニストリーの名前をポップキッズと名付けました。今年、主は彼らを祝福してください、三人の留学生の青年たちと四人の子供

たちを洗礼へと導いてくださいました。そればかりでなく、子供たちの二人のおばあちゃんと一人のおじいちゃんと一人のお父さんもいっしょに！ユースやこどものミニストリーは、実を見るまでに、たくさんのエネルギーと時間が必要です。しかし、彼らが未来のクロスオーバーの土台となっていくことを夢に見、期待しています！\*

### ウエノ・ロイ

先回の報告以来、私達は特別な恵みに与って居り神様に感謝しています。今私達は杉本茂謙(しげのり)先生御夫妻と幼い御子息聖希(かずき)君との温かいお交わりを頂いています。杉本先生はバンクーバーに在るリージェントカレッジで現在神学の修士課程の勉学に励んで居られます。北海道出身の師は千葉大学の工学部卒業後、7年間システムエンジニアとして勤務されました。その間に献身の召しを受けられて退職し、東京駒込の中央聖書神学校に入学し、3年間の訓練と学びを経て卒業後、日本アセンブリオブゴッド教団の補教師として認証され、今当地で勉学の為休職中です。修士課程の一環として師は実質的経験取得の為我が教会であらゆる方面で尽力されています。師は既に何度か我が日語部で的確なメッセージで奉仕なされ、今後更に頻繁にされますし、英語礼拝でもされます。また、月例長老や役員会にも出席し始めて居られますし、聖餐式の司式等も教会が予定しています。その他御夫妻は礼拝後の聖研とメッセージのおさらい時間にはいつも深い洞察力で寄与して下さいます。お二人の全ての御努力を神様が豊かに祝して下さいます様お祈り致します。\*

### 理事長からの言葉

CJMの始まりは、1941年12月の真珠湾攻撃の直後、日系カナダ人が西海岸から避難した暗い時代に遡ります。26歳だったマーガレット・リッグウェイは、ゴーストタウンやブリティッシュコロンビア内陸の仮設キャンプにいる、日曜学校の子どもたちとその家族のところに行きました。マーガレットは、子どもや若者向けの活動やクラブ、若者と大人向けの仕事を提供することによって、日本人家族を支えようと努めました。時が経つにつれ、他の日本人のリーダーや地元の白人クリスチャンがその働きを引き継ぐようになり、マーガレットは他の場所に移って同様の活動をしました。そして、南アルバータを含めいくつかの場所にて二世クリスチャンフェローシップが形作られました。この他、ブリティッシュコロンビアのケローナとアルバータのレスブリッジでは教会が作られました。あの時代の始まりから70年が経ちました。前述の活動が続けられる中、1946年にCanadian Japanese Mission (CJM) が正式に組織されました。カナダ中に福音主義の日系キリスト教会を建てあげることを使命としていました。神様は祝福してくださいました。今日、CJMに所属している全国の18の福音主義の教会と団体で、組織当初の使命が再検討されています。CJMの役員会は、適合性、目的、ビジョン、財政面、そして継承計画について再検討する過程にあります。どうか、私たちと共に祈りください。\*



ノリ&ブランチ・カナシロノリさんは2000年から理事長を務めています。

## バンクーバー日系福音教会

425-11th St., New Westminster, BC V3M 4G1  
 日曜礼拝一午前11時より(日本語/英語)  
 福迫徹也牧師(日本語部) 604-517-4578 vjgc@telus.net  
 Website: www.japanesegospelchurch.com

主の御名をほめたたえます。CJMの交わりを心から感謝しています。また、CJMのそれぞれの教会とその働きの上に主の祝福を覚えて祈っております。私たちの教会では8月、9月と毎年たくさんの行事が行われていますが、今年も一つ一つが主の祝福と守りと導きの中で終わることが出来ました。8月は夏のパーベキュー、一週間のKids Day Camp、教会ファミリーキャンプ、そして9月は第8回ゴスペルナイトなどです。教会ファミリーキャンプには90名以上の参加者、第8回ゴスペルナイトには350名ほどの参加者が与えられました。ゴスペルナイトには、過去最高の日本人ノンクリスチャンの参加者があり、主の御名をあがめました。それらのノンクリスチャンが教会の礼拝につながりつつあります。現在、第1礼拝が130名前後、第2礼拝が40名前後ですが、更に1人でも多くの人に福音が伝えられ、主イエスを信じる救いに導かれるようお祈りください。私たちの教会の今年のテーマは「交わりと成長」ですが、今年の残された期間、教会が神の家族、キリストのからだとして、交わりが広がり、深められ、1人1人が主イエス・キリストにあって成長するよう歩んで生きたいと願っております。\*



福迫牧師ファミリー

## トロント日系福音教会

場所：301 Silver Star Blvd., Scarborough, ON M1V 0B6  
 日曜礼拝：午前11時より(日本語/英語)  
 佐藤明男牧師(日本語部) 416-495-1534  
 上田ケビン牧師(ユース部) 647-298-6422  
 教会電話番号:416-335-5428  
[www.jgct.com](http://www.jgct.com)

### 佐藤明男牧師

今年のトロント日系福音教会のキャンプには、東日本大震災の被災者の中学と高校の子どもたちが、10人とその引率者一人、そしてボランティアの女性が4人参加して下さいました。被災者の子どもたちは、トロントの日本人企業家の集まりであり新企会が日本の被災者をサポートしているNGOの団体と連絡をとって呼び寄せたものです。

彼らは二週間トロントに滞在しましたが、最初の一週間は、英会話教室に通い、トロントの観光、プロ野球のブルージェイの試合等を楽しみました。そして、2週間目は、トロント日系福音教会のキャンプに参加しました。そして、最後に、神の創造した大自然を体験出来るナイアガラ滝を見学して日本に帰って行きました。キャンプでは、日本では体験することの出来ない、英語での賛美や礼拝、スポーツ、自由参加のイベント等を楽しんでいました。

中でも、毎日午前11時から12時15分まで、バケーション・パイプ・スタディーという聖書の研究会にも出席しました。日本では、福音に触れることのなかった子供たちやボランティアの若者が、聖書とは何か、神とはどなたか、ヨハネの福音書の3章16節を詳しく学びました。そして、最後の日には、キャンパス・クルセードの四つの法則を学んで、どのようにしたらクリスチャンになるのかを知りました。参加した子供たちの中には、教会に興味があると答えた子供が何人かいました。是非、教会につながってほしいと願っています。

神は、本当に素晴らしいお方です。私たちが、考えもつかないような方法を用いて、神は、種を撒かれ、その御国を拡大されようとしておられるのを、実感しました。

**私が植えて、アポロが水を注ぎました。しかし、成長させたのは神です。(コリント3:6、新改訳)\***

## ビクトリア日系人教会

877 North Park St., Victoria, BC  
 (First Baptist Churchにて)

日曜礼拝：午後1時30分より

牧師：岡本告

電話：250-886-5973

Eメール：[hope078@hotmail.co.jp](mailto:hope078@hotmail.co.jp)

<http://vjc2012.blog.fc2.com/blog-category-3.html>

介ができることを感謝いたします。

わたしたち家族(わたしと妻の涼子、長男の伝道、次男の守)は、2012年3月に、日本からビクトリアに来ました。翌月に牧師就任式を行ない、1年半が経ちました。今、二人の息子は現地の学校に元気に通っています(長男は小学1年生、次男は幼稚園)。妻は制限されたビザのため働くことができませんが、子育てから少し解放されたので、これから教会と学校のために時間が使えることを期待しています。

ビクトリア日系人教会は、長く日本で奉仕したパターンソン宣教師によって最初の礼拝が始まりました。その後、二人の日本人牧

### 岡本告牧師

カナダの日系人教会のみなさま、はじめまして！主にあつて、わたしたち家族と教会の自己紹介

師、1年間の無牧を経て、わたしが4代目の牧師です。ダウンタウンのFirst Baptist Churchを借りて、日曜日の午後1時30分から礼拝を守っています。現在は毎週20名ほどが集まっています。それ以外に、語学留学やワーキングホリデーで来られた若い方々が礼拝やESLに参加してくれています。特に3・11の震災から、家族連れで引越して来られる方が増え、段々と交わりを深めています。そうした中から、継続した求道者が起こされることを祈っています。

うれしいことに、9月29日に一人の姉妹の教会員としての入会式が行なわれます。帰国者、諸事情で引越される方が続く中、主の恵みに感謝しています。

10月18日(金)午後7時～ サックス奏者、伝道者の岸義紘先生によるコンサートを予定しています。日本では教会の門をくぐったことのない方々に、希望であるイエス様のことを知って欲しいと心から願っています。わたしたち家族も、教会も、どうぞこれからよろしく願いいたします。\*

## メノナイト日本語キリスト集會

12246-100th Ave., Surrey, BC V3V 2X1  
 (Living Hope Christian Fellowshipにて)

日曜礼拝：午後3時より

牧師：ジェラルド・ニューフェルド

電話：604-596-7928

Eメール：[grneufeld5@yahoo.ca](mailto:grneufeld5@yahoo.ca)



ニューフェルド牧師ファミリー

### ジェラルド・ニューフェルド牧師

今年の初旬でしたが、蛭澤章さんの洗礼式を喜びをもって共にお祝いしました。ローカル雑誌の広告を見た友人によって、彼はMJC Fに導かれたのです。残念なことに、洗礼の後すぐに日本へ帰国となりましたが、祝福を持って送り出すことができました。彼の信仰の証しが日本で生活する他の方々への祝福となりますように、お祈りす

るところです。

この8月にはBCディの祝日を利用して、毎年恒例となったハイキングを行いました。1歳から60歳代までのみんなが参加しました。ピクニックテーブルで回して食べたお弁当は格別でした。写真にあるのは、ライスレイクを前に撮った子供達の様子です。

最近の出来事としては、メノナイト・セントラル・コミッティー(MCC)の開催するファンドレイズのお祭りに参加したことです。基金は世界各国の特に必要とされている国の発展と平和の活動のために用いられます。大きなイベントで1180人のボランティアが75の様々な教会から参加して、今年は60万ドルを集めることができたそうです。フードコーナーのほとんどは伝統的なメノナイト料理が中心ですが、最近ではアフリカやインドのサモサなども目にします。私たちの教会では寿司を販売して3年になります。一つの写真は寿司を売る横内姉と子供達の手作りの看板です。

このお祭りで注目を集めるのはキルトのオークションですが、今年は日本からの参加もありました。2011年の津波の被災に遭った方々の手作りのキルトを目にする事ができたのは本当にすばしかったです。

私たちの教会に新しく参加される方々が定着しつつあるのは大きな喜びです。神様が1人1人を導かれ、キリストを知るようになり、キリストにお返しする歩みができますようにと祈ります。\*



岡本牧師ファミリー